広島県の家きん農場で

高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内10例目)

【農場概要】

所 在 地 広島県北広島町 飼養状況 約8万羽(採卵鶏)

【経緯】

3月11日 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査 簡易検査陽性

3月12日 遺伝子検査でHPAIの疑似患畜を確認

☆ 異状の早期発見・早期通報

▶ 特定症状及び通報ルールを従業員も含め再確認を!

☆ 野生動物対策

- ▶ <u>防鳥ネット、鶏舎の破損</u>は無いか確認を!
- ▶ 破損があれば直ちに修繕を!
- 小動物の隠れ処になるような草むらや資材の撤去、 鶏舎にかかる木の枝の伐採を!

☆ 人・物・車両によるウイルス持込防止

- 鶏舎毎に<u>長靴の交換</u>を!
- > 農場·鶏舎入場時の<u>手指消毒</u>又は手袋交換の徹底を!
- <u>物と車両消毒</u>の徹底を!

第5回 一斉消毒期間は以下のとおりです。

実施期間:令和6年3月13日(水)から3月26日(火)まで

「消石灰受領確認書」と「消毒実施報告」の提出をお願いします

飼養衛生管理基準を遵守して 病気を防ぎましょう!

通報先は、 岐阜県中央家畜保健衛生所

電話:058-201-0530 時間外•夜間•休日:090-7024-5269